



白瀨 うすばえ (高知県土佐清水市)

- ・駐車場から常緑樹の森を抜けると広がる、日本と忘れてしまうような壮大なロケーション。
- ・人を配置すると、より壮大さが強調される。
- ・西に向いているため、夕陽の時間帯が撮影にオススメ。
- ・岩場の間にある複数の水たまりはを使って、アングルや時間帯を工夫すれば、リフレクション撮影ができる。

◇駐車場、トイレ、竜宮神社までは歩道が整備。

- ! 足場が悪いため、スニーカーなど歩きやすい靴で。
また、足腰に自信がない人は、歩道沿いを歩くこと。
- ! 街灯などはないため、陽が沈んだ後は、一気に真っ暗になる。
ヘッドライトなど灯りを用意しておくこと。



檜西海岸 かしにしかいがん（高知県大月町）

- ・竜串や臼碁とは違った岩場と弁天島の海食洞が見られる。
- ・海食洞の奥に海（特に波しぶき）を入れると、ダイナミックな写真が撮影できる。
- ・干潮時には、弁天島の手前に人を立たせて写真撮影可能。ただし、干潮から満潮に向かうときは、一気に潮が満ちてくるため、陸に戻れる時間や足場の確保を忘れないこと。

◇駐車場があるが広くはない。

- ！津波、高潮、波浪など注意報や警報が出る恐れがある、出たら、すぐに待避すること。
- ！弁天島付近まで行ける時間帯（干潮※大潮だとより渡りやすい）を事前に把握すること。
- ！滑りにくい靴等を用意すること。



竜串海岸 たつしかいがん（高知県土佐清水市）

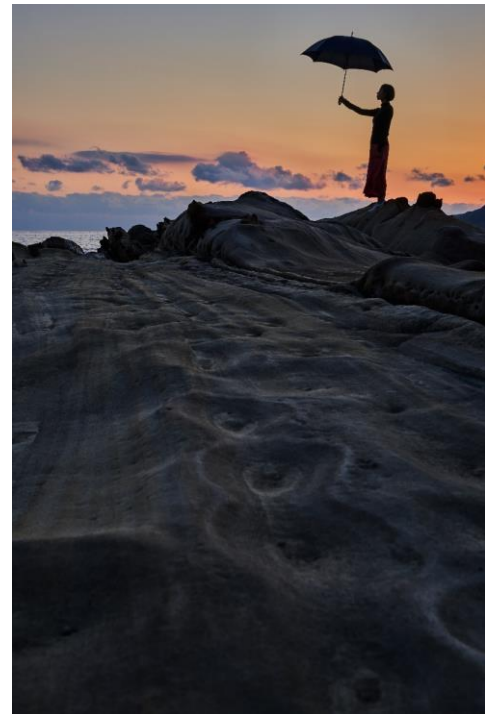
- さまざまな奇岩が一面に見られるため、撮影者は構図を試行錯誤しながら撮影ができる。
- 奇岩そのものが竜串のシンボルなので、奇岩を軸とした構図、人と海を入れた構図など幅広い撮影ができる。
- 日中は逆光気味になるため、陽が傾き始めた時間帯から日没前までが撮影に適しており、陰影もできる。
- 参加者に撮影アドバイスができるガイド等がいれば、ツアー化など集客を見込め、客単価や満足度向上を図れる。

◇ 駐車場、トイレ、歩道が整備。
ビジターセンター前の浜から歩く、
グラスボートで渡ることが可能。

！ 滑りやすい岩場もあるので、
滑りにくい靴やスニーカーなど
で歩くこと。

！ 歩道は、海沿いにあるため、満
潮時には濡れる可能性もあり。

！ 津波、高潮、波浪など注意報
や警報が出る恐れがある、出
たら、すぐに待避すること。



持続可能な観光にするために

地域の状況に合った移動手段の手配

高速道路をおりと、国道、県道といえど、さほど広くはありません。行き先のキャパシティに応じた参加人数を設定してください。

アクティビティや行き先に応じた服装を

海岸や山など、行き先の環境や整備状況に応じた服装、持ち物などを準備しましょう。

・滑りにくい、歩きやすいスニーカー ・両手が使えるリュック など

ゴミは持ち帰りましょう

地域の方に苦勞かけないためにも、旅行者が嫌われないためにも、旅行者が持ち込んで不要になった物は、お持ち帰りください。

場所に応じた声の大きさ

島などの集落は、道が狭く、ご年配の方も多いです。朝早くに農作業した後、お昼寝をするご年配も多いため、生活の妨げにならないよう、ご配慮ください。

野生・野良動物へのエサやり

野生動物に軽い気持ちでエサをあげてしまうと、動物たちは「人間からエサをもらえば、自分で探さなくていい」と思うため、エサをもらうために襲うことがあります。

人を襲う動物にしないためにも、エサやりはやめましょう。

気象条件は必ず確認、早めの中止を

「これくらいなら」と思わずに早めに中止判断することが大切。

勝手に写真を撮らない、入らない

地方に行くと、珍しいモノがあったり、家や庭がもの珍しかったりします。しかし、一般の方の家です。プライバシーがあります。敷地外からでも勝手に家の敷地の中を撮影しないよう、配慮いただくご案内をお願いします。

都会にあるものがないのが島や地方です

行き先によっては、コンビニも常勤の医者がある病院などがなかったり、自販機やトイレが限られていたり。不便をカバーするために事前の下調べと不便を楽しむ心意気も必要です。

撮影等について

■ 国立公園内でのドローン撮影

飛行禁止や他団体等へ連絡してほしいなど、留意事項をお伝えする場合がありますので、事前にお問い合わせください。

■ プロモーションや営利目的の撮影、車両乗り入れ

スケジュールに余裕をもって、事前に連絡し、必要に応じて届け出等をおこなってください。

お問い合わせ先

場合によっては、以下事務所から現地事務所にご連絡いただき、ご対応いただくことがあります。

■ 四国事務所

国立公園課 TEL : 087-811-6227 E-mail : MOE-SHIKOKU@env.go.jp

■ 土佐清水自然保護官事務所（足摺宇和海国立公園担当）

TEL : 0880-82-2350 E-mail : RO-TOSASHIMIZU@env.go.jp

掲載写真クレジット 令和3年度足摺宇和海国立公園に係る情報発信およびコンテンツ造成等業務 有識者・招聘者

K : 柄木 孝志氏 A : 青木 宏允氏 H : 廣江 英樹氏